



## エッジコンピューティング・ゲートウェイ

# CONEXIO Black Bear

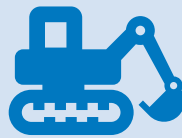
(仮称)

グローバル対応  
車載利用可能



### AI/エッジコンピューティング

- ▶ 画像認識・予知保全・AIによるリアルタイム検知
- ▶ 高性能QuadコアCPU、GPUを搭載し演算性能を強化
- ▶ 機械学習モデル連携対応予定



### 車載対応

- ▶ CAN I/Fを2系統搭載
- ▶ 車載向けの堅牢性、動作温度・電圧を確保
- ▶ 車両の稼働分析や遠隔保守を実現
- ▶ GPS搭載



### グローバル利用

- ▶ 日本の「技適」や「PSE」だけではなく世界各国の電波法や製品安全に関する認証を取得
- ▶ 国内で活用した周辺機器・アプリケーションを海外でも利用可能に

**CONEXIO Black Bearは、海外利用可能な認証取得※かつ車載可能な堅牢性を備え、AI連携を想定した高性能な「エッジコンピューティング・ゲートウェイ」です。**

※日本、アメリカ、カナダ、EU加盟28ヶ国、アイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン、トルコ、台湾について取得予定 ※対応国・地域は今後順次拡大予定

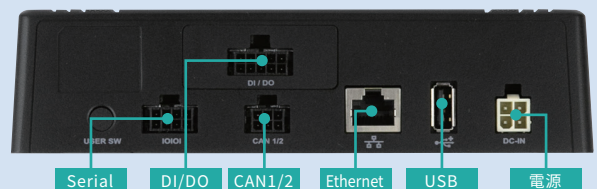
### 自由にアプリケーション開発が可能

- ・組み込みに適したLinux (Yocto Project) 採用
- ・アプリケーション開発SDKを提供予定



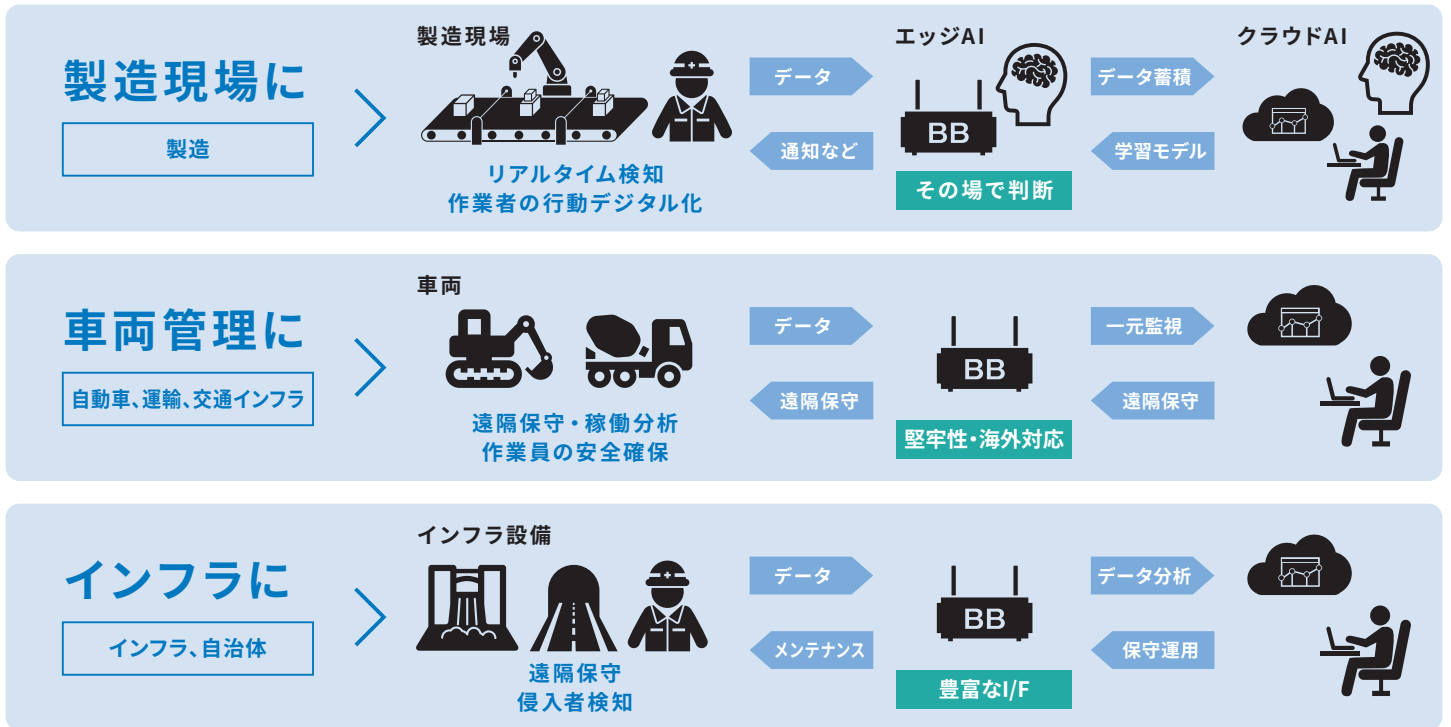
### 豊富なインターフェイス・通信規格に対応

- ・さまざまな機器やセンサーと接続可能
- ・LPWA、Wi-SUN、EnOceanなどオプション追加可能



# 製造現場・車両管理・インフラに活用

エッジコンピューティング/AIを活用したソリューションを順次リリース予定



本体寸法	W172.0×D112.4×H42.5mm (突起物を除く) フランジを入れるとW199.0mm	海外対応	海外向けモデルとして提供 日本、アメリカ、カナダ、EU加盟28ヶ国、アイスランド、 ノルウェー、リヒテンシュタイン、トルコ、台湾について取得予定 ※対応国・地域は今後順次拡大予定
本体重量	約650g	搭載I/F	GPS・Ethernet・USB・ RS485/RS422/RS232C (選択可能)・CAN×2
CPU	ARM Cortex-A9×4 Quadコア 1.0GHz Quad	電源	9~32V
RAM容量	2GB	動作温度	-20~+70°C
ROM容量	32GB (eMMC)	耐震性	振動:2.83G (ISO16750-3) 衝撃:50G (ISO16750-3)
OS	Yocto Linux-4.9.88	防塵/防滴	IP40
LTE	日本向け仕様:LTE only (DoCoMo、au、Softbank) 海外向けモデル:LTE、3G 仕向地による		

■価格：オープン価格 ■発売予定：2019年10月 ※仕様・デザインは、予告なく変更される場合があります。



詳細スペック・資料のダウンロードはこちらから <https://conexio-iot.jp/serviceproduct/conexioblackbear.html>